



目次 contents

- P1 ■第50回シラコバト賞表彰
■第50回記念
シラコバト賞の歴史を振り返る!
- P2 ■共助事例発表会
ドナルド・マクドナルド・ハウス
さいたまの事例
■埼玉県の取組紹介
「地域住民による交通安全活動」
■サイコミ君情報局
- P3 ■市町村コミュニティ協議会の取組
■彩の国ロードサポート制度
- P4 ■会員紹介
■支援型自販機の紹介

第50回シラコバト賞表彰 (平成30年度 県民の日記念式典)

去る11月14日(水)、埼玉会館(さいたま市)にて「平成30年度 県民の日記念式典」が開催されました。知事表彰や小中学生の絵画・作文コンクールの表彰のほか、彩の国コミュニティ協議会主催のシラコバト賞の表彰が行われ、受賞者の代表に当協議会会長 上田清司 埼玉県知事から賞状、副賞の盾が授与されました。

今年度は140の個人、60の団体が受賞されました。受賞者を代表して4名の方に登壇していただきましたので、御紹介します。

心のふれあいを深める活動

かみやわらちようしゅかい とききゆうかい
上谷原長寿会・時優会(春日部市)

定期的に老人ホームを訪れ、民謡と舞踊の発表を行い、福祉活動に貢献している。



住みよいふるさとをつくる活動

とだ としお
戸田 敏雄氏(狭山市)

地域のリサイクル資源の自主回収を行っている。また、地域の健康づくりや交流活動に尽力している。



活動の様子

郷土を知り、郷土を想う活動

ほそだ やまこ ども みこし ほそんかい
細田山子ども神輿保存会(伊奈町)

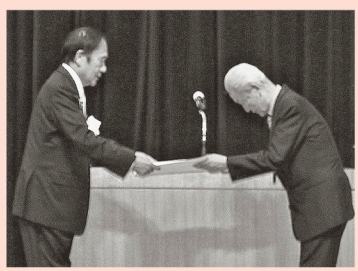
手作りの神輿を作成し、地域の祭りで子供たちによる神輿の巡行を行い、郷土意識の醸成に貢献している。



健やかな心身を育てる活動

ふくだ もりお
福田 守男氏(本庄市)

公民館で切り絵の指導や作品展を行い、地域の生涯学習に貢献している。



福田氏作品

第50回記念 シラコバト賞の歴史を振り返る!

■シラコバト賞とは?

シラコバト賞とは、日頃、身近なところで住みよい地域社会の実現のため、積極的な実践活動を地道に続けている個人及び団体の活動と功績を称えとともに、地域活動の促進を図るために昭和44年に制定されました。

■表彰式

現在、表彰式は県民の日記念式典にて行われておりますが、昭和44年から47年までは「県民運動推進大会」で行われていました。この大会では、講演会や事例発表、コーラス等のアトラクションが行われていたようです。



県民運動推進大会

■なぜ「シラコバト」賞か?

県民運動の目的が住みよい郷土を築くことにあるところから、「県民の鳥」として親しまれている「シラコバト」に拠ったものです。



小峯 昇氏 撮影



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

■副賞の盾について

現在、受賞者の方には表彰状と副賞の盾を贈呈しています。盾には鋳物でできたメダルがついており、「シラコバト」が描かれています。盾の形は横長から縦長になり、更に形や大きさも少し変化しています。メダルのデザインもシラコバトが1羽から2羽になっています。



共助事例発表会

平成30年9月13日(木)、彩の国コミュニティ協議会の共助事例発表会が開催されました。



「病気の子どもと家族のための第二の我が家、ドナルド・マクドナルド・ハウス」

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたまのハウスマネージャー 斎藤 麻矢氏

■ドナルド・マクドナルド・ハウスとは

ドナルド・マクドナルド・ハウスは、(公財)ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパンが運営しています。入院するお子さんの家族が、安心して子供の側にいられるようサポートするために生まれた滞在施設で、コンセプトは「第二の我が家」です。

■フットボール選手の運動で誕生

ハウスの設立は、1974年、アメリカのフィラデルフィアで始まりました。アメリカンフットボール選手のフレッドヒルという方が、自分の娘が入院した際に、病院で子供を看病する親がベッドの横の床で寝たり、シャワーも使えなかつたりしたのを目の当たりにして、患者の御家族の宿泊施設が必要だと運動を始めました。その時に、マクドナルドがハウスの名前に「マクドナルド」を入れることで継続的に支援をしますと申し出ました。アメリカで始まったこの取組は、全世界に広がっています。



■ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたまについて

ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたまは、埼玉県立小児医療センター内にあります。平成29年の利用家族は327家族と多く、増えている状況です。ハウスの運営スタッフは、地域の住民や企業の方にボランティアで来ていただいています。



斎藤 麻矢氏

個人のボランティア以外に、団体や企業のボランティアも受け入れており、ほぼ毎月、清掃やお料理等のボランティア活動が行われています。

運営は寄付で支えられており、寄付者を記載した「感謝の樹」をロビーに飾っています。募金は、抽選で寄付者に景品が当たる「ラッフル募金」やイベントでの募金など、工夫をしています。

このように、ハウスの活動は市民に支えられ成り立っています。興味のある方は、是非御連絡ください。

【ドナルド・マクドナルド・ハウス さいたま連絡先】

〒330-0081 さいたま市中央区新都心1-2
埼玉県立小児医療センター6階
電話 048-601-0123 HP <http://www.dmhcj.or.jp>

埼玉県の取組紹介

埼玉県の交通事故防止対策について御紹介します。



埼玉県マスコット「コバトン」

地域住民による交通安全活動

埼玉県では、年間約2万4千件の人身交通事故が発生し、175人(平成30年中)の方が亡くなるなど、交通事故防止が大きな課題となっています。県内の交通死亡事故の特徴として、「**高齢者の事故**」「**歩行者の事故**」「**自転車の事故**」が多いことが挙げられ、多くの方に交通安全教育などの機会に触れていただく必要があります。

そこで重要となるのが「交通ボランティア」の存在です。

幼稚園や小学校、福祉施設などでは、紙芝居や寸劇などを行う「交通安全まなび隊」が、自治会や老人会などでは、交通安全と併せて振り込め詐欺の防止などについてお話いただく「防犯・交通安全シルバリーダー」が活躍しています。

また、地域の交通ボランティア団体である「交通安全母の会」の方々や民生委員に御協力いただき、高齢者世帯を直接訪問し、交通安全や防犯のアドバイスを「お達者訪問」を行っています。

このほかにも、自転車の安全利用に理解のある方を「自転車安全利用指導員」として委嘱し、地域での自転車安全利用啓発を行うほか、市町村の「交通指導員」が通学路での児童の安全誘導などを行っています。

埼玉県の交通事故防止対策は、警察や行政ばかりでなく、こうした県民の皆様の活動によって支えられているのです。



交通安全まなび隊の活動



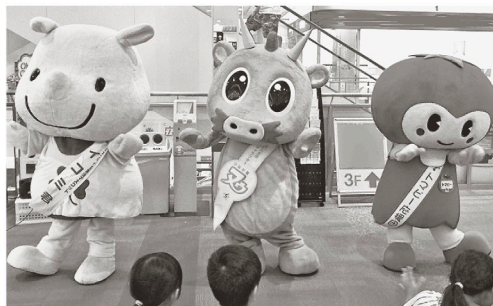
お達者訪問(交通安全母の会)

サイコミ君情報局

当協議会のマスコット「サイコミ君」は、今年度も色々なイベントに参加しました。



東京都足立区の「LSE!チャリティバザー」



イオンモール北戸田でのお散歩



伊奈町コミュニティづくり推進協議会の映画会



埼玉県県民活動総合センターの「彩の国いきいきフェスティバル」



市町村コミュニティ協議会の取組

彩の国コミュニティ協議会では、市町村協議会が行う共助社会づくり事業に対して助成をしています。今年度の助成事業について、一部御紹介します。

「花いっぱい活動」(毛呂山町コミュニティ協議会)

毛呂山町コミュニティ協議会では、地域のコミュニティづくりを推進するために「花いっぱい運動」を実施しています。

「花いっぱい運動」は花・緑を愛する町内の花いっぱい運動推進員たちが中心となり、平成4年より実施しています。ボランティアの推進員が年2回、市街地の中心である役場脇の町田箕和田線道路の花壇、武州長瀬駅前通り沿いの花壇及び中央公民館前の県道沿いの花壇に定植をし、四季を通して花壇の管理を行っています。今年も約250名の推進員が、春にマリーゴールド、秋にはパンジーの定植を実施しました。

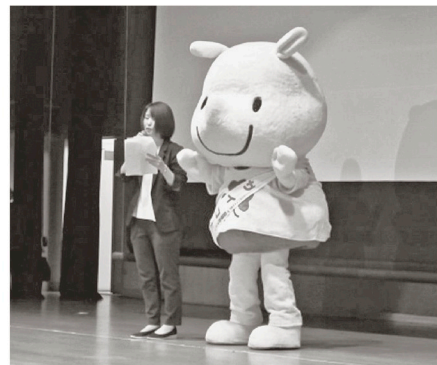
こうした取組は地域の連帯感をより強め、さらに環境整備活動を通じた防犯や環境美化にもつながっており、地域住民や道行く人から大変喜ばれています。



「コミュニティ映画会」(伊奈町コミュニティづくり推進協議会)

今年度の活動として、11月11日(日)に伊奈町総合センター大ホールにて「コミュニティ映画会」を町の文化祭に併せて開催しました。当日は、約200名の親子連れ及び地域住民の方が足を運んでいただき、大盛況のうちに終えることができました。また、会場内では防犯・防災・交通安全等の安心安全なまちづくり実践活動事業として、映画鑑賞に訪れた地域住民向けに啓発用ビデオの上映、ポスターの掲示、啓発品の配布等により防犯・防災・交通安全に対する意識を高めていただけるよう啓発活動を行いました。当日の活動には、彩の国コミュニティ協議会のマスコットキャラクターの「サイコミ君」も参加し、終始子供たちとの活動を通して戯れることができました。

今回の活動で一人でも多くの方に、安心して暮らせるまちづくりを目指していただけるよう働きかけることができたと感じています。



「地域づくりリーダー研修会」(久喜市鷲宮コミュニティ推進協議会)

当協議会では、コミュニティリーダーの育成を図ることを目的とした「地域づくりリーダー研修会」を毎年実施しています。

平成30年度は、12月15日(土)に久喜市社会福祉協議会の方を講師にお招きし、「見守り支援」をテーマに、見守り支援が必要な人たちに対してコミュニティに何ができるかを学びました。

研修会では、ゴミ出しの際の声かけやサロン活動を通じた見守りなど具体的な事例を交えてのお話をしていただき、参加者からは、「地域コミュニティの重要性を改めて感じた。」「身近な具体例を説明してもらい、とても分かりやすかった。」といった意見が多く出されるなど、コミュニティリーダーとしての意欲を高めることができました。



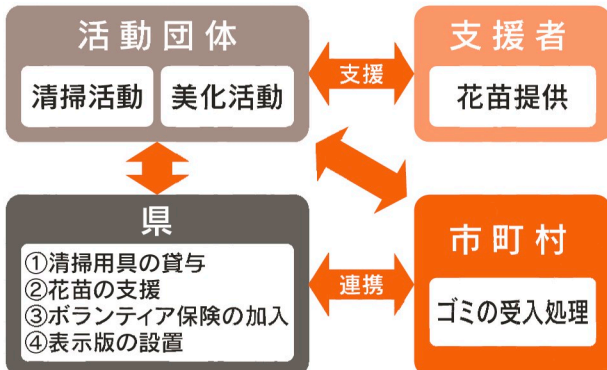
彩の国ロードサポート制度

埼玉県の地域活動を支援する制度を御紹介します。

■制度概要

当制度は、県管理道路においてボランティアで道路の清掃や美化活動をする活動団体の皆様を埼玉県が支援する取組です。

各地域の県土整備事務所で申請や制度についての相談を受け付けておりますので、お気軽に御連絡ください。

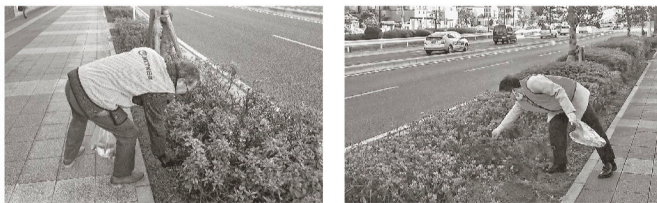


お問合せ先

埼玉県県土整備部道路環境課
048-830-5103 [ダイヤルイン]

■東日本電信電話株式会社 埼玉事業部

当協議会の企業会員であり、彩の国ロードサポート制度を利用しています。



活動の様子

NTT東日本埼玉事業部では、社員の環境意識向上等をめざし、毎月5日を「環境デー」に設定し、社員のボランティア参加による事業所周辺清掃活動等の取組を実施しております。

2016年度には、その功績が認められ、県内複数の事業所において、「彩の国ロードサポート認定」を受けることができました。

今後も、NTT東日本埼玉事業部は、「地域とともに歩むICTソリューション企業」をめざし、地域社会と一体となった環境活動へ積極的に参加するとともに、一つ一つの取組を継続的かつ着実に推進してまいります。



埼玉新都市交通

埼玉新都市交通株式会社・ニューシャトルは、大宮駅(さいたま市)を起点に上尾市東部を北上し、内宿駅(伊奈町)までを運行する鉄道会社です。

当社は、沿線における観光の振興や移住の促進を図るため、地域団体と連携した取組を実施しています。毎年5月頃には、伊奈町と連携し、伊奈町制施行記念公園のバラ園当日入場券付き1日フリー乗車券「伊奈バラまつりフリーきっぷ」を発売しています。また、昨年度は、埼玉県御依頼により、「住むなら埼玉!」をキャッチフレーズとして住宅取得支援制度など県の取組を周知するラッピング電車を運行しました。

今後も、地域の発展に貢献できるよう努めてまいります。



飯能信用金庫

飯能信用金庫は、地域金融機関として、マッチングやセミナーの開催、大学や諸機関と連携した取組、専門家派遣制度を活用した経営改善・支援など、1年を通して様々な活動を展開し、地域経済・社会の活性化に取り組んでいます。

「はんしん地域貢献セミナー」は、埼玉県産業振興公社と協力し、取引先の人材育成のお手伝いをしています。年5回開催されるセミナーには、毎回多くの参加申込があり好評を得ています。

「はんしん地域活性化助成金」は、文化事業やまちづくりの振興、里山の再生活動など、地域活性化に資する事業に助成する制度です。昨年8月には、「狭山ふるさとガイドブック」の製本事業に助成しました。



地域貢献セミナー



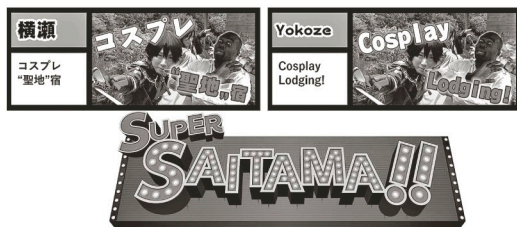
はんしん地域活性化助成金交付式

日本放送協会さいたま放送局

NHKさいたま放送局は、今年度埼玉の魅力を世界に発信する『SUPER! SAITAMA!!』キャンペーンを行っています。「秩父」「長瀨」「川越」など、名所が数多くある埼玉ですが、一部のマニアから絶大な人気を誇る名所(迷所?)もたくさんあることを御存知でしょうか? [コスプレ聖地と呼ばれる宿][ラーメンのようなお菓子][双子卵が買える自動販売機]などなど。このような面白動画を日本語と英語の二か国語で制作し、NHKさいたま放送局のホームページで公開しているので是非、御覧ください。

そして来年度は更にパワーアップして、埼玉の世界チャンピオンを御紹介します。音楽にのせてダイナミックに生地を回転させる[ピザ・アクロバット部門]の世界チャンピオン、平たい石を水面に投げて跳ねた回数を競う[水切り]の世界王者など、ユニークな世界一が続々と登場します。

これからもNHKさいたま放送局は、テレビやラジオといった放送だけでなく、インターネットを通して埼玉県魅力を国内外に発信していくので、御支援よろしく願いいたします。



埼玉県地域婦人会連合会

埼玉県地域婦人会連合会は、昭和23年に創立した社会教育関係団体です。青少年育成、女性の地位向上、平和運動、消費者保護、エネルギー問題、北方領土返還要求運動、結核予防など多方面に活動しております。行政や他団体との連携を密にして時代の要請の中で組織力を発揮しています。

次の世代へ繋げるためのボランティア精神で、地域での幼児・小学生・中学生などへの子育て支援を行っています。

また、自治会と協力し合って防災・防火訓練を行い、災害時には炊き出しを行っています。毎年恒例となっているイベント(お祭り、運動会、敬老会など)には参加協力し、地域にとってなくてはならない存在となっています。本年度より個人(賛助)会員も募集しております。



平成28年埼玉県にて全国大会開催、大村智博士による記念講演

支援型自販機の紹介 自動販売機でコミュニティ活動を応援しませんか?

サイコミ君が描かれた可愛い自動販売機です。この自動販売機で飲料を買ったと、その売上の一部が当協議会に寄付され、県内のコミュニティ活動の推進に役立てられるというものです。当会報誌の3ページ目に掲載している市町村コミュニティ協議会の活動の助成にも充てられており、地域のコミュニティを支えています。現在、設置に御協力いただける事業者を募集していますので、是非協議会事務局までお問合せください。

